



2022 ~ 2023 年度
東京江東ワイズメンズクラブブリテン

JAN 1

You'll never walk alone
~仲間とともに

東京江東クラブ会長 大原真之介



今月の強調テーマ
< EF、PWA Legacy、JEF >

「フェローシップとインパクトで次の 100 年へ」 国際会長 K.C. サムエル (インド)
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」アジア太平洋地域会長 シェン・チ・ミン (台湾)
「未来に向けて今すぐ行動しよう」 東日本区理事 佐藤重良 (甲府 21)
「新規技術 (テクノロジー) を縦横に 駆使し、効率を重んじる。すべては、プレミアムな価値と体験を産むために」 「成せば、成る」 “No challenge, No fruit”
関東東部部長 工藤大丈 (東京ベイサイド)

明けまして
おめでとうございます

大原真之介



答えはきっと奥のほう
心のずっとおくのほう
涙はそこからやってくる
心のずっと 奥のほう
花瓶に水をあげましょう
心のずっと奥のほう

私の大好きな詩の一部です。
今できる事を大切に、目の前の、目の合わせる人の事を大切にしていきたいと、改めて思います。
"頼りなき事山の如し"の私ではございますが、今年もどうかどうか、宜しくお願い致します。
ホントにみんなが幸せに、なれたらいいのになー

本年もどうか、宜しくお願い致します。
ちょうど、20 年前の事になります。
(2002 年日韓サッカーワールドカップの盛り上がり未だ冷めやらぬ頃、当時、流行っていた?と云っていいのか、なんだか粋がっていただけなのか?)

沢木耕太郎さんの深夜特急の様に、この身ひとつで世界を渡り歩くような旅への異常な憧れと、アラスカの大自然を見事なまでに表現し、瞬時にイメージの旅へと連れて行ってくれる、星野道夫さんの様な世界線に少しでも近づきたい!という想いだけが先行し、なんの当てもなく、ギターを背負い、YMCA を早期退職して得たわずかばかりの退職金を持って (笑)、ウラジオストクから始まる長くも短い 1 年間の放浪旅の出来事を、年初めに何となく思い返していました。

初夏の候、白夜の中、日付け変更線を逆走し疾走していくシベリア鉄道に乗り合わせた、穏やかなロシア人ファミリーとの道中活劇とウォッカの香り、ママチャリでヨーロッパ縦断をする中に行き倒れの様泊してもらったユーゴスラビア (当時名) の若者のおもてなしも、日々変わるそれぞれの街の夕暮れの空の色も、、、昨日の事のように鮮明に思い出し、あたたかみを感じてしまうのです。ノスタルジーや思い出の美化ではなく、そうなのです。

永遠なのか本当か、時の流れは続くのか
いつまでたってもかわらない、
そんなものあるだろうか? (中略)
なるべく小さな しあわせと
なるべく小さな ふしあわせ
なるべくいっぱい あつめよう
そんな気持ちわかるでしょう

2023 年 1 月本例会 (新年例会)

とき 2023 年 1 月 21 日 (土) 17:00 ~
ところ 亀戸アンフェリシオン
会費 7,000 円 (大人)、3,000 円 (子供)
受付 高橋由起江さん 進行 本間剛君
開会点鐘 会長 大原真之介君
会長挨拶・ゲスト紹介 会長 大原真之介君
乾杯 藤井寛敏君
新春寄席 落語 柳亭燕路師匠
オークション
ハッピーバースデー・結婚記念日
スマイル (各自抱負)・各種報告
閉会点鐘 会長 大原真之介君

ハッピーバースデー 5 日 山崎常久君
結婚記念日 12 日 香取良和・晴美夫妻

今月の聖句

『その光は、まことの光で、世に来てすべての人を照らすのである。』

ヨハネによる福音書 1 章 9 節

12 月会員数		12 月出席者		12 月出席率		アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員	
23 名	メンバー	19 名	90% (19/21)	11 月まで	1276785	11 月まで	62000	会長	大原真之介		
	メネット	1		12 月分	0	12 月例会分	0	副会長	小松重雄		
内広義会員 2 名	コメント	6	残高	1266785	累計	10 月その他	0	会計	高橋由起江		
	ゲスト	20				62000	書記	相川達男			
休会 0 名	ビジター							直前会長	島田徹		
								連絡主事	小松康広		

今年の抱負



相川達男

毎年同じことを唱えている気がしますが、第1番には楽しいワイズ活動が出来る事。では何が楽しいのか？それはその時々で変わってくると思いますが、今年は何か今までにやったことが無い事でワイズの皆さんと遊びたいです。

安斎克茂

昔の友達と会って、楽しいワイズの時間を過ごします。

宇田川敬司

昨年同様に義務感に追われないライフスタイルに合った自分自身が楽しいと思えるワイズ活動をしていきたいと思っています。

「生かされ」を大事に 香取良和

11月週2回救急車で運ばれる。人工透析、週3回(5時間~3回)送迎付き3回、無料で生かされている。今年一年、生きられるのか？砂町で、家内の畑で野菜つくりの見物を楽しみ、一年を生き延びたいものだ。

新年にあたり 小松重雄

久しぶりの副会長として、あと半年の任期を残すのみとなりました。大原会長の負担を少しでも軽減できるようにサポートしていきたいと思っています。

小松康広

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。日々、フットワーク軽く



元気に過ごしたいと思います。そして目には見えないものに目を注ぎ、本当の姿を見つめて大切に作る年にしていきたいと思っています。



酒向裕司

今期の会計はほとんど補佐することなく高橋さんにお任せして、プリンに専念。遅配しないように頑張ります。

佐藤明生

もう少し出席出来るように努力します。仕事は、まだコロナの影響で良く無いけど、悪い事ばかりでは無いと思って頑張ります。

島田 徹

今年も毎年の通り、年初に何をしようとか考えませんが、私の干支の申年が数年ぶりに最高の年だといわれましたので、地道にコツコツできることをこなしていこうと思っています。

菅原 創

実は毎年、何らかの怪我をしています。このそそっかしさを何とかしたいです。焦らず、無理せず、じっくりと、子どもたちと楽しい一年にしたいと思います。

駿河幸子

年末年始に心身ともに自己回復力の低下を痛感しました。今年元気に過ごせる体づくりを始め、免疫力を高め、心身ともに健康で1年を過ごしたいと願っております。

高橋由起江

今年は色々新しいことに挑戦したいと思います(^^)そして毎年変



クリスマス例会



クリスマス礼拝で流れる Let It Be に新鮮みを感じつつ、礼拝後にはワールドカップにちなんだ国旗の掲げられたテーブルに座り食事を待つ。やがて出てくるおいしい料理に舌鼓を打ちながら、赤鼻のトナカイでかわいい(独創的な?)振り付けをして踊ったり、大原会長リサイタルでの Happy Xmas (War Is Over) を合唱したり、現役リーダーたちのキャンプソングを聴いたり…。司会の小松さん(両方小松さんだった?)のブウラボーは子どもたちにも大ヒット。

そしてお待ちかねのプレゼント交換は相手のことを想って考えたプレゼントたちが一つずつ紹介され、大人も子どもも自分の番号が呼ばれるのをドキドキと待つ。長男は呼ばれるなりすぐにステージに向かい自分たちで買ってきたボードゲームを回収し、次男は最後の最後まで「まだかなまだかな

…?」とワクワク。呼ばれたのは最後だったけれども喜んで飛んでいき、かわいいスノードームをゲット!

音楽大盛り笑い大盛りで個人的に非常に幸せだったクリスマス会。締めめのシュガーベイブ「DOWNTOWN」とともに無事終了(これで終わるのも毎年楽しみなのです)。

また来年のクリスマスも楽しみにしています!メリークリスマス!
(滝沢圭太)

昨年一年に続き家族4人でクリスマス礼拝、例会に参加させて頂きました。全体を通して多くの方にご参加いただき、非常に和やかで暖かい会であったと思います。礼拝ではビートルズの名曲「Let It Be」の解釈をご説明頂きましたが、恥ずかしながら勉強不足で初めて知ることが多く、大変勉強になりました(歌詞の内容は、苦境にいる主人公がマリア様から「あるがままにいなさい」という格言を授かる、というもの。)例会では大人も子供もクリスマスのコスチュームに身を包み、サッカーワールドカップにちなんだ参加国の国旗が並ぶテーブルについて食事や余興を楽しみました。特にしんちゃん(大原会長)の弾き語りによる、赤鼻のトナカイに振付を考えて歌っていく余興は、いまだに子供達もハマって自宅でも踊っています。最後は皆で「Imagine」を合唱し、囃らずも?礼拝、例会ともに参加者がビートルズサウンドでつながることが出来ました。お食事もおなか一杯、プレゼント交換のプレゼントも持ち帰らせて頂き、家族一同で大満足の会となりました。
(堀公也)

わらずですが、今年も1年楽しんで過ごしたいです。本年もよろしく願います。

滝沢圭太

「衝動」で動こう、やりたいことはまずやってみよう、ただそれだけ。

藤井寛敏

「晴動雨読」を心がけます。

晴れた日には体を、雨の日には頭を動かして快適な生活を目指したいと思います。

堀 公也

とにかく心身ともに健康であり続けることを目標に(昨年末にギックリ腰で苦しみました。)、その上で自分のエネルギーがワイズや江東 YMCA の関係者の方々のお役に立つことになれば幸いです。



本間 剛

今年も一年、明るく!楽しく!!元氣よく!!!でも、何よりも健康第一!!!

自己流の解釈で、.. “毎朝のRUNNING で声帯を鍛える。”を継続。

柳沢広繁

今、国際社会も国内情勢も大変な事になっていますが、幸いにして私の家族、妻、子供、孫、全員元気で頑張って生活して居ます。<私だけ?>今年も皆元気で行けたらと思っています。私も頑張ります。

山崎常久

ラグビーに打ち込みたいです。昨年は2回も骨折したので、しっかり筋トレして怪我しない身体づくりをして楽しみたいです。ゴルフは100切りを継続、体重は80キロ切りを目指します。仕事とワイズは程々に。

役員会議事録

2022年11月24日(木) / YMCA 江東センター / zoom ハイブリッド / 19:00 ~

- 12月行事確認
12月10日 クリスマス例会 場所: アンフェリション、参加・招待者確認
12月11日 東陽町オープンハウス うどん・そば実施、食数確認
- 1月行事確認
1月21日 新年例会
- 2月例会構想 スピーカー候補: 前田さん
- その他
12月3日 木場公園チューリップ球根植え

第1例会議事録

2022年12月1日(木) / YMCA 江東センター / ZOOM ハイブリッド / 19:00 ~

- 12月行事確認
12月10日 クリスマス例会
12月11日 東陽町オープンハウス 8:30 集合
- 1月行事確認
1月21日 新年例会 近隣クラブ声がけする。オークション再会。
- 2月例会構想 サッカー関連の例会案あり。前田さん、江東Yと調整。
- その他
12月3日 10:00 ~ 木場公園チューリップ球根植え
藤井さんより提言「最近の江東の例会はスケジュールの確認や、定番の活動の打ち合わせなどに形が決まってしまう。もっとクラブの将来の展望や活動内容など議論すべきことが有るのではないかと。例会の内容を活性化する必要を感じる。」

出席者 大原、酒向、島田、小松Y、相川 ZOOM 小松S、宇田川、鈴木、藤井



私の散歩道④

藤井寛敏



1 昨年の東京オリンピックの時の卓球の練習場になったと聞いた

川にはカルガモいる。近くの公園の案内には1年中いると書いてあるが、春には子ガモもいたが最近(7月)は見ない。いた、いた、2, 3匹、でも群れではない。居残りか(9月)10月の末にはまだ完全に大人になっていないカモが20匹くらいいた。大きめの黒い鳥や白い鳥も時々見ることがある。

川に沿って東に100mほど行くと「中野区立平和の森公園」の表示、北口というか裏口の感じだが入口の40段の幅



黄葉のポプラ

広の石段を登り一寸高台へ。ここは中野刑務所(1915年(大正15年)竣工の旧豊玉刑務所の跡地で(市ヶ谷監獄、さらに吉田松陰さんが入った伝馬町牢獄にさかのぼる)現在は南側4分の1位を法務省の矯正会館と東京都の水処理センターとし、残りの北部分を平和の森公園として1983年開園した。石段を登りきると水場があり、東側には球戯場、さらに上ると一周300mのトラックと広場があり、周りには500mくらいの遊歩道で中は広場になっている。西側には、大きな体育館があり、周囲には大きな木の植え込みがある(体育館の写真)。体育館の端に上がる冬の間の日の出はきれいだ(夏は早すぎて間に合わない)。

その植え込みの中に西側に開けた狭い部分がありView Spotで冬の間は富士山が鑑賞できる。ウォーキングの人も足を止めて一息つく。

ある時近くにいた老婦人がここから富士山が見えるので連れ合いが区の職員に頼んで木を切ってもらったと話してくれた。その樹木の中に2000年から2006年にかけて広島、長崎の原爆の爆心地の近くに植生していたポプラ、アオギリ、楠の生き残った苗木を両市から平和を祈念をしながら寄贈を受け、今は3本とも大きく育っている(ポプラの写真)。写真の右側の背の高い木がポプラである。

南側の出口を出るとわが母校の野方小学校1882年(明治14年)創立だが現在は周囲の小学校を統合して10年前に「平和の森小学校」と名前を変えて隣接している。

受け持ちの先生は3年までは女性の先生で個人を尊重するような先生だった。4年からは山口県の宇部から来たという新任の男性の社会科の先生だった。方言が残っていたが熱心な先生だった。東中野の下宿にも行った。部屋の鴨居にたばこの「光」の空箱が並んでいたのを思い出す。卒業して結婚したの頃何人かから田端の先生の家にも行ったことがある。後日談だが卒業後先生は近くの中学校に代わったが偶然にも7つ違いの私の弟がその学校で教わった。そして彼はその学校の校長になった。先生は早く亡くなったが奥さんとは最近まで年賀状を交換していた。住所は恋ヶ窪とあって1回は訪ねようと思っていたが昨年長男から死亡のハガキが届いた。つい最近東京西クラブのウォーキング(WHO)に参加したとき恋ヶ窪を通ったが先生と奥さんのことを考えながら歩いた。1年から3年まで習った女の先生は長生きをして最後まで関東大震災の時の朝鮮の人達の虚殺問題に取り組んでいたが一昨年だったか98才で亡くなった。合掌。

クリスマスオープンハウス



長引くコロナの影響により、3年ぶりの開催となったオープンハウスが、12月11日に東陽町センターで行なわれました。

いつもの年だと午前9時から午後3時迄が定番でしたが、今年は時間を短縮し午前11時より午後2時迄となり、飲食に関してはテイクアウトを原則とし、場内で食べる場合は案内の指定教室と感染対策を徹底しての開催となりました。江東クラブは、うどん・そばを提供、開始時間が遅くなったためか、いつもほどの混雑ではなかったのですが、昼過ぎ手から少しずつ客足も増え、予定していたうどん100食・そば100食は早々の完売となりました。久しぶりのこのイベントでしたが、各店舗のメンバーもかなり手慣れた様子で大きな混乱もなく予定を終了した感じでした。今回感じたことは、ワイズのメンバーの高齢化と近隣クラブの先輩会員が、年々少なくなってきて大変残念に思いました。(小松重雄)

今年のクリスマスオープンハウスはコロナ感染が昨年よりやや落ち着いた事で、少しだけ以前のスタイルに近づいた形で開催されました。江東クラブは今回うどん、そばのコーナーを担当する事になりましたが、久しぶりの出店に作業手順がやや怪しく皆で喧々譁々のスタートとなりました。材料の調達も変更になった為、以前使用していた「そばつゆ」と違い味に何か足りないとなり、急遽「だしの素」を調達し調合。「味が濃い」「いや薄い」私は「こちらの方が好き」だのそもそも前日のクリスマス例会で二日酔いの当てにならない口からの色々な意見を跳ね除けやっと「つゆ」が完成、そば、うどん各100食の販売をスタートしました。開始直後はパラパラのお客さんでしたが昼時には行列が出来るほどの集客が有り終了間近の14時ごろに完売となりました。まだまだコロナ以前のような形には完全には戻れていませんが少しずつ以前のスタイルに戻りつつあるオープンハウスでした。(相川達男)

今後の予定

2023年1月～2月

1月21日(土)	新年例会	アンフェリション	未定
1月26日(木)	役員会	江東センター	19:00～
2月2日(木)	第1例会	江東センター	19:00～
2月4日～5日	東西交流会	神戸 ANA クラウンホテル	
2月16日(木)	本例会	江東センター	19:00～

編・集・後・記

今年は久しぶりに実家に帰ることができました。with コロナが進むのを実感しつつ新年を迎えました。YS

YMCA ニュース



江東コミュニティーセンター&幼稚園 江東YMCAの報告

▼幼稚園&コミュニティーセンター

こぐまひろば(第二回)

12月10日(土)
10:00～12:00 2回目の【こぐまひろば】(0～5歳児とそのファミリーを対象)を開催しました。前回(11月)は2家族の参加でしたが、



今回は10家族を超える参加があり園庭では笑い声がいっぱいでした。保護者の方は「こぐまカフェ」でコーヒーなどを飲みながら楽しくおしゃべり! 焚き火をしながら、焼きマシュマロも楽しむことができました。

3学期は1月21日(土)、2月18日(土)に開催いたします。

クリスマス礼拝(年長組)

12月17日(土)年長組クリスマス礼拝、たくさんのおうちの方々と共に礼拝を守り、子どもたちによる聖誕劇がありました。「これから神様の御言葉を伝えます」と始まりの言葉、役決めは、子どもたちが話し合いながら一人ひとりの役(御言葉)を決めていきました。全部で18の役割を一人から数人で担いました。当日は温かな気持が会場を包み込みました。

江東センター&幼稚園の予定

▼幼稚園おもつき:1月26日(木)

▼コミュニティー活動委員会:1月19日(木)

▼オール江東Y雪あそびキャンプ:2月11日(土)～12日(日)

▼ファミリースキーキャンプ:2月18日(土)～19日(日)

▼オール江東Y街頭募金:2月25日(土) JR 錦糸町駅前周辺

オール東京の報告・今後の予定

- 12月14日に「ウクライナYMCA支援活動報告会」がオンラインで開催され、会員、職員他70名が参加。
- 「東京YMCAクリスマス募金」として、ウクライナ募金、国際協力募金、障がい児プログラム支援募金、フレンドシップファンドへの協力を呼びかけ、多くの会員や関係団体より支援が寄せられている。